

なかまの

NO.546 全日本建設交運一般労働組合秋田県本部機関紙
2022年1月5日発行 〒010-0976 秋田市八橋南1-2-29
TEL018-823-7748 fax018-823-7751
Email: kenkourouakita@bz03.plala.or.jp

謹賀新年



明けましておめでとうございます。
建交労の皆さまには、希望に満ちた
輝かしい新年をお迎えのことと心から
お喜び申し上げます。

岸田政権の「新しい資本主義」 旧態依然の大企業応援、デジタル化

岸田文雄内閣は10月「新しい資本主義実現」の本部と会議を設置した。「成長と分配の好循環」と「コロナ後の新しい社会の開拓」によって持続可能な資本主義を実現するためだという。だが内容は旧態依然の大企業支援が中心である。

まずは成長

「新しい資本主義実現会議」が11月8日にまとめた「緊急提言」は日本の問題点について、株主重視、格差拡大、下請け企業へのしわ寄せなどを指摘する。

しかし「緊急提言」が示す解決策は旧態依然の「まずは成長」。先端科学技術、デジタル田園都市国家構想など、大企業の利益につながる技術革新を官が支援するというもの。特に自動車関連は「我が国の基幹産業」だとして、自動車の電動化のため、車用電池の生産拠点の国内立地から、水素ステーションや充電設備の整備、電気自動車・燃料電池自動車の購入まで包括的に支援する。

デジタル化もいっそう推進。健康・医療・介護、教育など準公共分野の個人情報データを企業が利活用できるよう、デジタル庁で実証や環境の整備を行う。

まずは分配

この20年間を振り返っても、いくら大企業を手厚く支援しても、賃金は上がらず、大企業の内部留保が膨らむだけである。「まずは分配」に転換しない限り経済の好循環は望めない。だが「緊急提言」が示す分配戦略も、従来の施策をほぼ踏襲している。

減税による賃上げ支援は、恩恵を受けるのは利益をあげ法人税を納める大企業。安倍政権時代から行っているが効果なし。最低賃金「早期に1千円」の目標も、政府が掲げてもう何年になることか。

「提言」は「人」への投資を強化し、国民全員が参加・活躍できる社会を創るといふ。しかし、男女の賃金格差や、正規・非正規の格差の是正への具体策には踏み込まない。むしろ「多様な働き方」と称して、勤務時間の分割・シフト制の普及、短時間正社員の導入、兼業・副業の促進など、雇用の規制緩和を進めようとする。格差是正に向けて、大企業・富裕層に応分の税負担を求め、社会保障を通じた所得再分配の機能も強化すべきである。

しかし、「提言」は全世代型社会保障の構築による将来不安の解消を言うが、その実態は給付減、負担増を国民に強いるもので将来不安は解消しない。



建交労秋田県本部 執行委員長 高橋 正彦

当面の予定

- 1月 8日 県労連評議員会 13時～(文化会館)
- 県春闘懇談会 15時30分～(文化会館)
- 15日 県春闘懇談会宣伝行動 11時～(秋田駅前)
- 29日 中央委員会 13時～(群馬・リモート)
- 30日 全国ダンプ部会総会 13時～(群馬・リモート)
- 2月23日 県春闘懇談会情報交換会 10時～(にぎわい交流館)
- 26日 秋田県多喜二祭 13時～(県社会福祉会館)

八面六臂(はちめんろくべい)
新年の「つなぐ」4題。▼昨年、家の畑で栽培したカボチャ、トマト、食用ホオズキとコスモス、キキョウ、ヤマボウシなどの種を採取した。雪が解け春になったら土に蒔いてこれら植物の命をつなごうと思う。▼元日に映画「そして、バトンは渡された」(前田哲 監督、永野芽郁、田中圭、石原さとみら出演)を観た。主人公の優子(永野)は3人の父親、2人の母親に育てられ、血の繋がりのない3人目の父親(田中)から未来へのバトンがリレーされる。▼正月は箱根駅伝をテレビ観戦するのが恒例。どこが優勝するかより、たすぎが途切れないでつながれていくことを願って中継点に倒れ込む選手を見ている。わが家では、「世界陸上やオリンピックでリレー競技があるのだから、駅伝があってもいいのに」のつぶやきが飛び交う。復路7区で足のケガから復活した青山学院大学の岸本選手は、当日のイントリー変更で出場し区間賞を獲得。出身高校が同じなので、単純に来年も応援したくなった。▼寄席では、次の演者が到着していないときは、前の演者は脱いだ羽織を高座の袖へ投げ込むそう。この時、前座は舞台の袖で待機していて、前座がその羽織を引っ込めたら、次の演者が無事楽屋に到着したという合図。羽織が引っ込まなければ、次の演者が来るまで場を持たせるそう。お後がよろしいようで。(喜)

常識破りで謙虚な大谷選手

大リーグ機構は11月29日、今季最も活躍した指名打者に贈られる「エドガー・マルティネス賞」にエンゼルスの大谷翔平を選出。今季の主な賞の最後も大谷だった。満票で選ばれたリーグMVPを始め、選手会年間最優秀選手、コミッショナー特別表彰、打撃のベストナインに相当するシルバースラッガー賞など各賞を総なめ。日本では21年流行語大賞に「リアル二刀流/ショータイム」が輝いた。

海外のメディアもこぞって好感度を持って大谷を評する。「この男はとにかくすごい。彼は地に足がついていて、謙虚でもある」「野球の新しい顔になっている。いつも見たいと思わせる存在で、国際的なスター」と。

プロ野球界では二刀流なんていうのは不可能とされてきた。それを可能にしてしまった。良き指導者に巡り合ったことが二刀流実現に大きく影響したことは否めないが、それにもまして、謙虚でひたむきに目標に向かい突き進み、その結果、周りを変化させてしまう。そんな大谷の思想と行動が素晴らしい。

先日、お笑い集団・笑工房の小林康二社長と話をした際、大谷の話に…。小林氏は「大谷は常識を打ち破った。今の市民社会の運動も常識を打ち破らんと。既存の運動団体のレベルで発想してはアカンのとちゃうか」と。相変わらずの小林節、視点がおもしろい。

飯田光徳 社会福祉法人「野の花福祉会」

東北地協が総会開催 建交労東北地方協議会の総会が12月18日、盛岡市で東北4県から8人が出席し行われました。加藤議長（福島県本部）のあいさつの後、活動報告、方針、決算会計報告、予算の提案が行われ、全員の拍手で承認されました。また、役員は全員が留任しました。

選出された三役は以下の通りです。
議長：加藤典夫（福島県本部）、副議長：昆茂太郎（岩手県本部）、事務局長：田中喜三男（秋田県本部）



有原誠治・画



仲間の声
コロナに振り回された令和3年もあと少しになりました。オミクロンという謎の新しい株も発見されましたが、日本の新規感染者数は減少傾向にあり、収束が終息になるようにと願いつつ、一年を締めたいと思います。

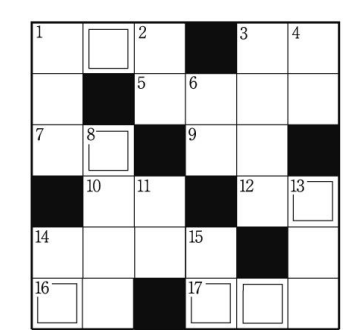
仲間の声

秋田ダンブ支部千秋分会
佐藤正樹 59歳
※年末に届きました
告白その2。赤とんぼの一節♪夕焼け小焼けの赤とんぼ おわ
れて見たのはいつの日か
おわられて「背負われて」とい
う意味だと知ったのもその頃で、
それまでは「追われて」だと解釈。
赤とんぼに追われて弱虫だなあ。
虫が嫌いなんだなあ。



今年こそは!
秋田丹でしめ▼VS▼ます
あいーしよじつと。(アラー恥す
かしいな)
個人加盟
由利本庄市 笹 耕市 74歳

クロスワードパズル



カギを解き、二重枠に入る文字を並べてできる言葉は何ですか。
【タテのカギ】①第一の地位。——打者 ②口頭。——約束 ③新聞の定期—— ④エコロジーの略 ⑥——ダルマ、——合戦 ⑧敗北の対 ⑩いざという時のための——管理 ⑬生家。——に帰る ⑭——蛇に注意 ⑮改良の——あり

【ヨコのカギ】①自分の財産。——を肥やす ③鶴のひと—— ⑤使い古しがまだ使えるもの ⑦他山の—— ⑨——哀楽 ⑩——せぬ出来事 ⑫——運が強い。宝—— ⑭別居の対 ⑯桃——三年 ⑰地下水利用などによる地盤——

【前回の答え】 大晦日 (オオミソカ)
応募者2名、正解者2名でした。
ダンブ支部の佐藤正樹さん(59歳)に1,000円の図書カードを送ります。答えをハガキかファックス、メールで送ってください。正解者の中から1名の方に1,000円の図書カードを贈ります。その際、住所・氏名・年齢(さしつかえなければ)・支部・分会名を忘れずに書いてください。初めての方の投稿大歓迎です!

応募のしめ切り⇒1月25日の消印まで有効。発表は次号で。
ヒント→〇〇フ〇〇〇…神様
余白に意見や組合への要望などを必ず書き添えてください。とく名、ペンネーム可。
仲間の皆さん、ふるって応募を!

